

令和2年第3回教育委員会定例会議事録

令和2年2月28日

東久留米市教育委員会

令和2年第3回教育委員会定例会

令和2年2月28日（金）午前10時00分開会

市役所6階 602会議室

議題（1）諸報告

- ① 新型コロナウイルス感染症にかかる予防のための臨時休業について（緊急報告）
- ② 令和2年第1回市議会定例会について
- ③ 中央図書館大規模改修工事における令和2年度の臨時休館日設定について
- ④ その他

出席者（5人）

教 育 長	園 田 喜 雄
委 員 (教育長職務代理者)	尾 関 謙 一 郎
委 員	細 田 初 雄
委 員	宮 下 英 雄
委 員	馬 場 そ わ か

東久留米市教育委員会会議規則第13条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

教 育 部 長	森 山 義 雄
指 導 室 長	椿 田 克 之
教 育 総 務 課 長	佐 川 公 行
学 務 課 長	白 土 和 巳
生 涯 学 習 課 長	板 倉 正 弥
図 書 館 長	佐 藤 貴 泰
主幹・統括指導主事	荒 井 友 香

事務局職員出席者

教育総務課庶務係長	鳥 越 富 貴
-----------	---------

傍聴者 4人

◎開会及び開議の宣告

(開会 午前10時00分)

- 園田教育長 これより令和2年第3回教育委員会定例会を開会します。
委員は全員出席です。
-

◎議事録署名委員の指名

- 園田教育長 本日の議事録の署名は馬場委員にお願いします。
 - 馬場教育委員 はい。
-

◎傍聴の許可

- 園田教育長 傍聴の許可に入ります。傍聴の方はいらっしゃいますか。
- 鳥越庶務係長 いらっしゃいます。
- 園田教育長 お入りいただきます。

(傍聴者 入室)

傍聴の方にお知らせします。お配りしている資料については、お入り用の場合はお持ち帰りいただけます。

◎議事録の承認

- 園田教育長 議事録の承認に入ります。1月21日に開催した第1回定例会の議事録についてご確認いただきました。訂正のご連絡はいただきませんでした。よろしいでしょうか。
(「はい」の声あり)

異議なしと認め、議事録は承認されました。

◎諸報告

- 園田教育長 日程第1、諸報告に入ります。「①新型コロナウイルス感染症にかかる予防のための臨時休業について(緊急報告)」から説明をお願いします。
- 佐川教育総務課長 報告の前に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止したイベントについて報告します。指導室長から順にお願いします。
- 椿田指導室長 指導室が主催しています、本日から3月1日までに行われる予定でした連合作品書写展は中止させていただきました。
- 板倉生涯学習課長 生涯学習課所管部分ですが、2月29日に予定していました市民つなひき大会、3月8日に予定していましたひばり学級の閉級式、3月14日に予定していましたニュースポーツデイ、3月15日に予定していました市民自主企画講座「小・中学生英語暗唱・スピーチ大会」、さらに、本日から3月末までの予定の放課後子供教室について中止させていただきました。
- 佐藤図書館長 図書館です。先ほど指導室から報告がありました連合書作展と共同開催で行う予定でした、本日から調べ学習発表会、3月7日のウィキペディアタウン in 東久留米、3月8日の文庫まつり、3月15日の「よもう、あそぼう、かがくの本」、ここまでは中央図書館の部分です。それから、滝山図書館で3月15日に予定していました、翻訳家の柴田元幸氏の講演会、ひばりが丘図書館で3月19日予定していた冬の朗読サロンの講座と講演会を中止とさせていただきます。また、通常事業として4館で行っていますおはなし会も、当面休止ということで決定しています。

○森山教育部長 私からは、新型コロナウイルス感染症にかかる予防のための臨時休業についての報告をします。昨日から報道されています、令和2年2月27日に開催されました第15回新型コロナウイルス感染症対策本部における首相の全国一斉休校要請の件です。

昨日の発言によりますと、「何よりも子どもたちの健康、安全を第一に考え、多くの子どもたちや教職員が日常的に長時間集まることによる感染リスクにあらかじめ備える観点から、全国全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校について、来週3月2日から春休みまで臨時休業を行うよう要請します」とのことです。現時点において、文部科学省から通知等は発出されていない状況ではありますが、東久留米市教育委員会としても、子どもたちの健康、安全を第一に考え、3月2日から春休みまで、学校保健安全法第20条における臨時休業の措置を市内全小中学校で実施するものとし対応を図っていきます。

○園田教育長 この件についてご質問、ご意見はありますか。

○尾関教育委員 学校の休校はやむを得ないと思いますが、特に休校中の子どもたちへの対応や卒業式についての統一的な方式などについて、しっかり各学校に連絡して行うようにしてください。校長先生をはじめ教職員の方は非常に大変だと思いますが、バックアップをよろしくお願いします。

○園田教育長 卒業式についてご発言がありました。卒業式の対応については検討中ということですが、今言えることはありますか。

○樫田指導室長 卒業式についてですが、現時点で実施する方向で考えています。ただし、内容については参列者の制限、時間短縮等を検討しています。

○園田教育長 現時点では未定で、決定次第、個別に学校に連絡するということですね。

○樫田指導室長 はい。3月10日前後を目途に最終決定する予定です。

○園田教育長 そのほかいかがですか。

○宮下教育委員 昨日の5時半ぐらいにニュースで速報が流れましたので、多くの方が驚いていると思います。このことについては学校での対応にばらつきがあってはいけないですね。市の対応についてはさまざまなセクションが関連すると思いますので、現在の段階で、全庁的な対応はありますか。本日しか、児童・生徒には学校を通じていろいろと周知することはできないでしょうから。そこら辺の見通し等について、緊急対策でもいいですから今後の方向性について知る限りの情報を伺います。

○樫田指導室長 昨日の報道を受けて現在行っている対応ですが、まずは事務局と校長会長、校長会との打ち合わせです。それを受け3月2日からの休校は確実です。また、子どもたちが安全に過ごすために原則は自宅での待機となりますが、子どもの様子を聞きながらできる限り学校としても対応していきたいと思っています。

○佐川教育総務課長 全庁的な対応ですが、東久留米市新型コロナウイルス感染症対策本部が本日開催予定ですので、そこで対応等が決まり次第報告します。

○園田教育長 学童保育の問題やいろいろありますから、そういう中で議論していくということです。

○宮下教育委員 学校の教育活動だけではありませんから、さまざまなセクションとの調整が必要になってくるでしょうね。

○細田教育委員 臨時休業は3月2日から春休みまでということですが、この間の授業の遅れはどこで取り戻すのですか。

○樫田指導室長 そちらも検討しているところですが、各学校のホームページを利用して保護者等に連絡しながら、どのような学習をすればよいのかを学校が検討していく予定です。

○宮下教育委員 対応策で一番求められているのは、結果的には自宅待機ということですよ。自宅待機が大原則になるかと思いますがそれにかかわって諸問題も出てくるのでしょから、合わせて対応策を考えていただきたいと思います。

○園田教育長 よろしければ次の「②令和2年第1回市議会定例会について」の報告をお願いします。

○森山教育部長 令和2年第1回市議会定例会について報告します。本日、用意した資料は、会期日程表、令和2年度市長の施政方針、提出議案の一覧表、請願付託表、2請願第7号の資料、2陳情第3号の資料、一般質問の一覧表です。資料の順番に合わせて順次報告します。先ずは令和2年第1回定例会の会期日程ですが、2月27日から3月26日までの29日間の会期となりました。一般質問は3月3日から6日まで、総務文教委員会は10日、予算特別委員会は13日から23日まで、最終本会議が3月26日となっています。次に、令和2年度市長の施政方針演説が、初日の2月27日に行われました。資料は全文となっていますので後ほどご覧いただきたいと思います。次に、提出議案です。当日提出された議員提出議案を含めて21議案上程され、その中で教育委員会に関係する議案は「議案第11号 令和元年度東久留米市一般会計補正予算（第7号）」「議案第16号 令和2年度東久留米市一般会計予算」です。両議案は予算特別委員会に付託され、審議されることとなりました。今後の審議内容等については次回報告させていただきます。

次に請願です。8件が常任委員会に付託され、教育委員会の関係は「2請願第7号 市民がより必要とする図書館となるよう市が取り組むことを求める請願」があります。この請願に3月10日の総務文教委員会に付託され、審議されることとなりました。審議内容等については次回報告させていただきます。

続いて陳情です。「2陳情第3号 中央図書館の大規模改修期間中における図書館サービスについての陳情」がありましたが、陳情は議会の運用により議員等への配付のみとされ審査は行われませんので、後ほど資料をご参照願います。

次に、一般質問です。教育委員会に関する通告は21名中17名の議員からありました。質問項目は一覧表をご覧ください。一般質問に対する答弁概要等については次回報告します。

○園田教育長 何か質問はありますか。よろしければ続いて、「③中央図書館大規模改修工事における令和2年度の臨時休館日の設定について」の説明をお願いします。

○佐藤図書館長 中央図書館大規模改修工事における令和2年度の臨時休館日の設定について、事務局としての方向性を整理しましたので報告します。図書館では令和2年度において中央図書館大規模改修工事を予定しており、今年度は工事に向けた実施設計を行っていますが、令和2年度当初予算が成立した後に、改修工事や工事に向けた準備期間中は中央図書館を長期休館させていただき予定。令和2年度中の休館期間は資料の「1. 臨時休館日」に記載のとおり、令和2年6月1日から令和3年3月31日までを予定しています。

この休館日の設定と、本日教育委員会の場で報告する理由について資料の「3. 理由」の記載の中で説明します。中央図書館は昭和54年に開館後40年以上が経過し、施設の老朽化への対応が課題となっています。また、令和3年度からの新たな図書館運営に向けた基盤整備を図るため、令和2年度東久留米市一般会計予算において大規模改修工事に関する経費を計上しており、当初予算が成立した後には事業者を決定し、工事請負契約締結について市議会で議決後に着工となる予定ですが、工事に入る準備として貯蔵する約27万冊の蔵書を全て点検した後に蔵書及び書架や机・椅子などを館内から搬出しなければならず、この準備期間並びに工事終了後にもう一度什器類や蔵書の再搬入期間も勘案すると、6月の当初から

年度末まで休館にせざるを得ない状況です。

この休館日を設定することについては、東久留米市立図書館条例第5条及び東久留米市立図書館運営規則第3条により、教育委員会は特に必要があると認める場合は、これを変更し、または臨時に休館日を定めることができるとの規定に基づくものです。また、その決定に当たりましては、図書館の開館や休館の日時を変更することについては、東久留米市教育委員会事務決済規程において「教育長の権限に属する事務（教育長決裁）」であるため、この教育長決裁をもって決定するものです。しかしながら、長期間中央館に位置します中央図書館を休館することは市民にとっても非常に影響が大きい事案であることから、本日、教育委員会で事前報告させていただき、委員の皆様にもご理解をいただいた上で教育長決裁を仰いでいくという趣旨です。また、公開の教育委員会の場で報告することによって、市民の皆様にも早期の情報提供を図るものです。

なお、裏面の資料では、「4. 休館中の対応について」で記載しています。中央図書館休館中も地区館3館は通常どおり開館しており、市民サービスの低下を極力抑えるために学校支援等の継続のほか他の公共施設等での図書館事業の実施やアウトリーチ活動、臨時窓口設置などの実施を予定しています。「5. 休館や工事の実施等に関する周知方法」についてですが、令和2年度当初予算の成立後、例年と言いますと4月15日号の「広報ひがしくるめ」になりますが、この中で予算の成立の記事と併せて中央図書館の大規模改修に伴う長期休暇についての広報及びホームページ等により周知を図るほか、中央図書館内及び特に近隣にお住まいの方には長期間の工事ということでご不便、ご迷惑をおかけすることもありますので、「予算が成立した場合」を前提として事前の案内も行いたいと検討しています。

なお、令和3年度に入りまして中央図書館の再開館日については、現在、令和3年4月中を予定していますが、会館準備等の進捗状況に基づいて詳細が決定後に改めて報告をさせていただきますと思います。

○園田教育長 ご質問、ご意見はいかがですか。よろしければ、④その他に入ります。事務局から何かありますか。

○森山教育部長 特にありません。

○園田教育長 委員から何かありますか。

○宮下教育委員 コロナウイルス対応の初期段階から実施が懸念されていましたが、その懸念する中において、市内で研究発表が三つあり、何人かの教育委員が参加していますので報告します。2月7日に東中学校において、東京都教育委員会に決定された、持続可能な社会づくりに向けての教育推進校としての第1年次目の研究発表会がありました。持続可能と言いますとSDGsですが、そのSDGsの17の開発目標と授業をどのように結びつけるかということが1点。さらに、それが東中学校の教育目標とどのように関連性があるのかという二つに絞って授業が展開されていました。本発表は来年ですので、来年度に期待を残しているような内容でしたが、1年目の研究の成果を発表したということです。

2月12日には「東久留米市授業改善研究会全体会」が、マロニエホールで開催されました。これは、例年、市内の小中学校の教員が一堂に会すもので、いわゆる東久留米市の教育の質的向上を目指す唯一の研究全体会になります。どの研究会も新しい学習指導要領に基づいた先行的な研究の実践をされており、先の見通しがつく良い研究発表会だったと感じています。最後に、指導室長からの講評及び指導があり、来年に向けての新たな方向性が明確にされました。

2月20日には、東久留米市の研究指定校として第九小学校が国語の研究を2年間続けた、

その研究発表が行われました。特に、対話的な学びを生かした物語の読みを深める指導法の研究成果の発表でした。場面の様子に着目して読み取る力、友だちと共有することができる対話力の育成に研究の重点が置かれました。当日、教材として取り上げられたのは、皆さんご存知の「スイミー」「かさこじぞう」「モチモチの木」「ごんぎつね」「大造じいさんとがん」「海の命」などで全てが昔から有名な教材です。そのような有名教材をもとにしての研究授業でしたが、とても実りの多い発表だったと思います。

- 園田教育長 ありがとうございます。研究発表幸いにも予定どおり実施できました。
- 宮下教育委員 まだウイルス対応の初期段階でしたので実施できませんでしたね。
- 園田教育長 第九小学校の発表会については多少実施について悩みましたが、同じ時期に、東京都が同様の研究発表を実施したこともあり、実施しました。ほかにいかがですか。
- 馬場教育委員 ウイルス対応は始まったばかりですので、まだ子どもが幼小、就学したばかりの子どもの保護者にとってはいろいろな面で経験もしていないことです。慣れた保護者でも不安がいっぱいだと思います。新しい事態を迎え、教育委員会事務局でも対応に苦慮されると思いますが、子どもたちの健康と職員の健康にも配慮していただき、皆さん一丸で対応していただければと思います。

◎閉会の宣告

- 園田教育長 以上で令和2年第3回教育委員会定例会を閉会します。

(閉会 午前10時23分)

東久留米市教育委員会会議規則第28条の規定により、ここに署名する。

令和2年3月27日

教育長 園田 喜雄 (自 書)

署名委員 馬場 そわか (自 書)